

Google

調べる

売る

競合・市場・お客様の声の下調べが、レポートになる。

読む13分・4ステップ・公式資料をもとに整理・2026年10月31日更新

できあがるもの

競合・市場・お客様の声の下調べを
まとめた、調べ物のレポート。

競合

市場

お客様の声

↓ 調べたいことを書く

出カイメージ

下調べのレポート

競合の比較

市場の動き

お客様の声の傾向

出典のリンク

出カイメージ

Gemini の Deep Research で、競合・市場・お客様の声の下調べを、出典を確かめながらレポートにする4ステップです。

公式資料をもとに整理

実際に動かして確認したものではありません。画面の名前と手順は、Gemini アプリ ヘルプ（日本語版）の記載にもとづきます。プロンプトの組み立て方、出典と日付を書かせる指示、確かめ方の見出しは当サイトの型で、公式の手順ではありません。ボタン名・上限・プランは変わることがあります。

- Google：Gemini アプリで Deep Research を利用する（公式ヘルプ）
<https://support.google.com/gemini/answer/15719111?hl=ja>
- Google：Google AI のサブスクリプション プランに応じた Gemini アプリの使用量上限とアップグレード（公式ヘルプ）
<https://support.google.com/gemini/answer/16275805?hl=ja>
- Google：Gemini ウェブアプリを利用できる言語と国 / 地域（公式ヘルプ）
<https://support.google.com/gemini/answer/13575153?hl=ja>
- Google：Gemini アプリへのログインに必要なもの（公式ヘルプ）
<https://support.google.com/gemini/answer/13278668?hl=ja>
- Google：Gemini アプリの関連ソースを表示する（公式ヘルプ）
<https://support.google.com/gemini/answer/14143489?hl=ja>
- Google：Gemini アプリの回答について（公式ヘルプ）
<https://support.google.com/gemini/answer/16279220?hl=ja>
- Google：Gemini アプリのプライバシー ハブ（公式ヘルプ）
<https://support.google.com/gemini/answer/13594961?hl=ja>
- Google Japan Blog：Gemini Advanced の新機能 Deep Research が日本語でも公開（2025年1月15日）
<https://blog.google/intl/ja-jp/company-news/technology/gemini-advanced-deep-research/>
- Gemini：Deep Research（公式製品ページ）
<https://gemini.google/jp/overview/deep-research/?hl=ja>
- Google：NotebookLM is now Gemini Notebook（公式ブログ・2026年7月16日）
<https://blog.google/innovation-and-ai/products/gemini-notebook/notebooklm-gemini-notebook/>

2026年10月31日確認

先に確認： 公式資料をもとに整理しています。実際に操作して確かめたものではありません。（確認日：2026年10月31日）レポートには、不正確な内容が混ざることがあります。出典のリンクを開いて、数字と日付を原文で確かめてから使ってください。お店の秘密や、お客様の個人情報は、入力しないでください。

まず貼るプロンプト

そのままAIチャットに貼れます。〔 〕の中だけ、自分の内容に書き換えます。

役割

新商品や出店を決める前の下調べを手伝う、リサーチ担当。

状況

個人で、ネットショップや店舗を営んでいる。新しい商品を出すか、出店するかを決める前に、競合・市場・お客様の声を、公開されているウェブの情報から調べたい。結論を出すのは自分で、このレポートは判断の材料として使う。

入力 **ここだけ書き換える**

調べたいこと：〔ここに入れる。例：手作りの焼き菓子を実店舗で売り始める前に、競合の商品と価格帯、市場の動き、お客様の声の傾向を知りたい〕／地域：〔例：日本国内〕／期間：〔例：直近2年〕

作業

次の順に進める。①競合を、主なものから数件挙げ、商品・価格帯・売り方の違いを比べる。②市場の動きを、公開されている記事やデータから整理する。③お客様の声（口コミ・レビュー）を、良い点と不満に分けて、傾向をまとめる。

制約

公開されているウェブの情報だけを使う。事実ごとに、出典のページのURLと、そのページの日付を添える。日付が分からないときは「日付不明」と書く。数字は出典のとおりに写し、推測で補わない。お客様の声は、原文を長く写さず要約し、個人が特定できる情報は書かない。出典が見つからない点は、推測せず「確認できなかった」と書く。

出力

見出し付きのレポート。見出しは「競合」「市場」「お客様の声」「確認できなかった点」の4つ。競合は表にする。全体で2,000字以内。

検証

書き終える前に、各事実URLと日付がついているか、数字が出典のとおりか、出典にない内容が混ざっていないかを確認する。ついていないものは外して、「確認できなかった点」に入れる。

進め方（終わったらチェック）

- ☐ 調べたいことを書いて、Deep Research で送る
- ☐ リサーチプランを見て、リサーチを開始する
- ☐ 出典のリンクを開いて、原文で確かめる
- ☐ 確かめた分を、Google ドキュメントに書き出す

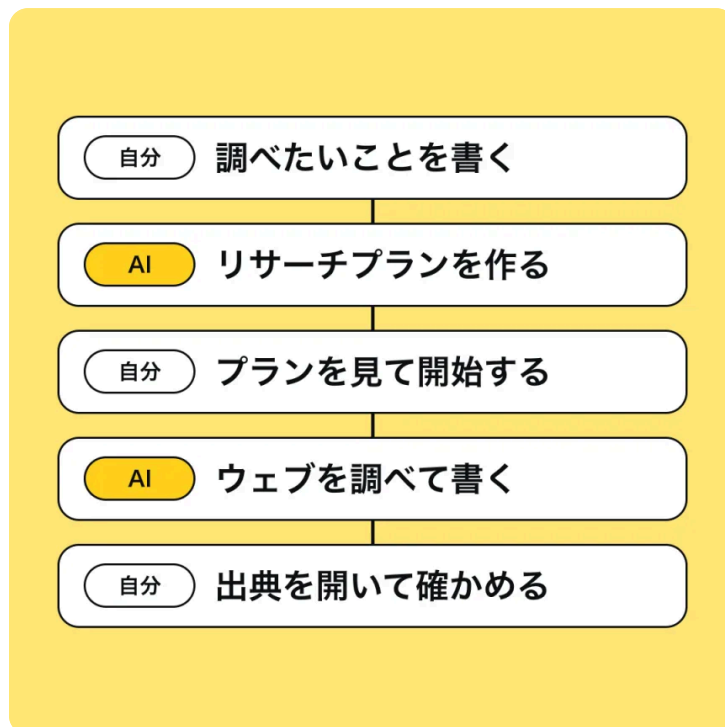
最短ルート

準備するのは、Google アカウントと、調べたいことを書いたメモです。年齢は18歳以上が条件とされています。

次の2つだけで始められます。

1. パソコンで gemini.google.com を開いてログインし、テキスト ボックスの「ファイルを追加」から「Deep Research」を選ぶ。
2. 「まず貼るプロンプト」を貼り、〔ここに入れる〕を調べたいことに書き換えて送る。リサーチプランが出たら、内容を見て「リサーチを開始」を押す。

公式ヘルプでは、送信するとリサーチプランが作られ、「リサーチを開始」でレポートの作成が始まると案内されています。



概念図 自分とAIの役割分担。プランを見て開始するのも、出典を確かめるのも自分です。

前提

一言で	Gemini アプリの機能のひとつ。調べたいことを書くと、Gemini が調べる内容のプランを作り、開始を選ぶとウェブを調べてレポートにまとめる。調べ先は、初期設定で Google 検索（公式ヘルプ）。
別の記事との違い	Gemini Notebook（旧 NotebookLM）の記事 は、自分が入れた記事やPDFをもとに答える道具です。Deep Research は、自分で資料を入れなくても、AI がウェブを調べて資料を集めます。
日本での提供	Gemini ウェブアプリの対応言語に日本語、対応する国と地域に日本が入っています（公式ヘルプ、10/31確認）。Google の日本語ブログは、Deep Research の日本語対応を2025年1月に発表しています（当時の対象は Gemini Advanced）。Deep Research だけの対応言語・国の一覧は、公式ヘルプに見当たりませんでした。

必要なもの	Gemini アプリへのログイン。18歳以上が対象です。ブラウザで gemini.google.com を開きます。
費用・上限	プラン別の機能表で、Deep Research の行は「Google AI プランなし」の列にもチェックマークがあります（公式ヘルプ、10/31確認）。ただし同じページに、プランなしの場合、Deep Research のように計算資源を多く使う機能は、需要が高い期間には利用できないことがあると書かれています。Deep Research は使用量を多く消費する機能とも書かれています。Google AI Pro・Ultra は、さらに質の高いレポートを作れ、上限も高いとされています。1日に実行できる数には上限があり、具体的な数は書かれていません。料金は確認していません。プラン・上限は変わることがあります。公式ページで確認してください。
データの扱い	公式のプライバシー ハブは、チャットの一部を人のレビュアーが確認することがあると説明しています。「アクティビティの保存」をオフにしても、応答や安全のための利用（人のレビュアーによる確認を含む）はあるとされています。見られたくない機密情報は入力しないよう案内されています。

手順

「まず貼るプロンプト」は、STEP 1 で送る質問を1つにまとめた文です。STEP 2 のプランの確認から先は、貼ったあとも自分で進めます。1段階ずつ進めたいときは、次の手順で進めます。

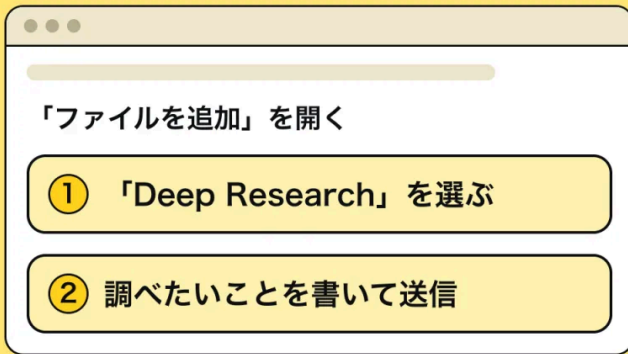
□ STEP 1 / 4

調べたいことを書いて、Deep Research で送る

このステップでは、調べたいことを書き、Deep Research を選んで送信します。何のための下調べか、どの地域・期間かを書いておくと、STEP 2 でプランを見て直しやすくなります。

用語メモ：「Deep Research」は、Gemini アプリの機能の名前です。「リサーチプラン」は、Gemini がトピックに基づいて作る、調べ方の計画です。送信すると作られます（公式ヘルプ）。

パソコンで gemini.google.com を開き、テキスト ボックスの「ファイルを追加」から「Deep Research」を選びます。調べたいことを書いた文を入力して、「送信」を押します。



①「Deep Research」を選び、②書いて送信します。画面の構造を図形で示したイメージ図です。

調べ先は、初期設定で Google 検索です。ファイルの追加やソースの選択は省略できます（公式ヘルプ）。

最初のメッセージの例（自分の商品に書き換えて貼ります）

手作りの焼き菓子をネットショップで売り始める前の下調べです。
競合の商品と価格帯、市場の動き、お客様の声の傾向を調べて、レポートにしてください。
事実ごとに、出典のページのURLと日付を添えてください。分からないことは、推測せず「確認できなかった」と書いてください。

OK例

焼き菓子を作る前の下調べ。競合の価格帯とお客様の声を、出典つきで

何のためか、何を、どう出すかを書く

NG例

お菓子の市場について教えて

何を知りたいのかが分からない

書き方の例です。当サイトの型で、公式の案内ではありません。

STEP 2 / 4

リサーチプランを見て、リサーチを開始する

このステップでは、Gemini が作ったリサーチプランを読み、足りないところを直してから、リサーチを開始します。

送信すると、Gemini がトピックに基づいてリサーチプランを作ります。レポートを作る前にプランを変えたいときは「プランを編集」を選びます。よければ「リサーチを開始」を押します（公式ヘルプ）。

出力イメージ（例）：リサーチプラン

1. 競合：焼き菓子のネットショップの商品と価格帯を調べる
2. 市場：売れ筋や需要の動きを、記事やデータから調べる
3. お客様の声：口コミ・レビューの傾向を、良い点と不満に分ける

プランを見るときは、次の3点を確認めます。この見方は、当サイトの型です。

- 競合・市場・お客様の声の3つが入っているか。抜けていれば、「プランを編集」で足す。
- 地域と期間が、自分の知りたい範囲か。
- 「出典のURLと日付を添える」が残っているか。

レポートの作成には、通常は5～10分ほどかかり、複雑なレポートではさらにかかることがあります。待つ間、チャットを開いておく必要はなく、完成すると Gemini から通知が届きます。完成したら「開く」を選びます（公式ヘルプ）。

1日に実行できる数と、同時に実行できる数には上限があります。近づくとも通知が届き、その日の残りが分かります。

□ STEP 3 / 4

出典のリンクを開いて、原文で確かめる

このステップでは、レポートの出典のリンクを開いて、数字・日付・お客様の声を原文と見比べます。

2025年1月の Google 公式ブログ（当時の Gemini Advanced 向けの発表）には、レポートはソース元のリンク付きと書かれています。現在の Deep Research のヘルプには、出典の示され方は書かれていません。リンクのない項目は、出典を頼むか、使わないでおきます。

確かめること	やり方	公式資料の記載
出典のリンク	リンクを開き、レポートの文と合っているかを見る。開けない、または内容が違うときは、その項目を使わない。	ブログ（2025年1月、Gemini Advanced 向け）：ソース元のリンク付き。 関連ソースのヘルプ（Gemini 全般）：リンクのない回答もある。
数字（価格・件数・割合）	出典ページの原文と見比べる。ページにない数字は使わない。競合の価格や販売条件は、競合の公式サイトでも確かめる。	回答についてのヘルプ（Gemini 全般）：生成される情報は不正確な場合がある。 ブログの注記：回答は自分で正確性を確認する。
日付	出典ページの公開日・更新日を見る。古い情報は、いまの状況として使わない。	古い情報についての公式の記載は確認していません（当サイトの型）。
お客様の声	要約された傾向が、実際の口コミ・レビューのページにあるかを見る。件数が少ないものは、傾向として扱わない。	公式の製品ページに、購入者レビューを基にした製品の比較が、使い方の例として載っている。

判断に使う前に： 公式ヘルプは、医学上・法律上・金融上などの専門的な助言として、回答に頼らないよう案内しています。レポートは下調べの材料です。

出力イメージ（例）：確認メモ

価格帯：出典ページの原文と一致

市場の動き：出典の日付が古いため、使わない

お客様の声：レビューのページで確認できず、外した

□ STEP 4 / 4

確かめた分を、Google ドキュメントに書き出す

このステップでは、確かめた分だけをレポートに残し、Google ドキュメントに書き出します。

レポートのチャットを開き、右側の Canvas パネルで「共有とエクスポート」を選びます。「Google ドキュメントにエクスポート」を選ぶと、ドキュメントにできます。テキストだけを写したいときは「コンテンツをコピー」です（公式ヘルプ）。

まとめ直しを頼む文（`[ ]`）を書き換えて貼ります）

次の項目は、出典を開いて確かめられなかったので、レポートから外してください。

外した項目：`[ここに書く]`

残りの内容を、競合は表、市場とお客様の声は箇条書きにまとめ直してください。出典のURLと日付は、そのまま残してください。外した項目は、最後に「確認できなかった点」として挙げてください。

出力イメージ（例）：下調べメモ

【競合】 主な3店の商品と価格帯を表に整理（出典URL・日付つき）

【市場】 売れ筋の動きを箇条書き（出典の日付つき）

【お客様の声】 良い点と不満の傾向（出典つき）

【確認できなかった点】 送料の相場

書き出したあとも、出典のURLと日付は消さずに残します。

つまずいたとき

うまくいかないときに貼るプロンプト（当サイトの型）

次のレポートの内容が、思っていたものと違います。
原因として考えられることを3つ、短く教えてください。
そのうえで、調べたいことの書き方を直した例を見せてください。
出典のURLと日付は残してください。出典が見つからない点は、推測せず「確認できなかった」と書いてください。

頼んだこと：〔ここに貼る〕
返ってきたレポートの気になる部分：〔ここに貼る〕
うまくいかなかった点：〔ここに書く。例：競合の価格が出典ページと違う〕

こんなとき	試すこと	公式資料の対応
「Deep Research」が見つからない	テキスト ボックスの「ファイルを追加」の中を見る。 Gemini アプリにログインしているか、18歳以上のアカウントかを確認する。	Gemini アプリで Deep Research を利用する （必要なもの・開始手順）
レポートがなかなかできない	通常は5〜10分ほどで、複雑なレポートはさらにかかる。完成すると通知が届く。	Gemini アプリで Deep Research を利用する （ヒント）
上限に近い、または達したと表示された	通知で、その日の残りの数を確認する。調べたいことを絞って、1回で頼む。Google AI Pro・Ultra は上限が高いとされている。	Gemini アプリで Deep Research を利用する（上限）
前に作ったレポートが見つからない	「最近」の中から、そのレポートのチャットを探す。 見えないときは、上部のメニューを開く。 「アクティビティの保存」がオフだと、過去の調査レポートは表示できない。	Gemini アプリで Deep Research を利用する （レポートを探す）
出典のリンクがない・開けない	その項目は使わない。チャットで、その項目の出典のURLを頼む。見つからなければ「確認できなかった」と書いてもらう。	Gemini アプリの 関連ソースを表示する （すべての回答にリンクが含まれるわけではない）

確認ポイント

- ☐ 出典のリンクを開いて見比べた
- ☐ 数字が出典の原文と同じ
- ☐ 出典ページの日付を見た
- ☐ 出典のない項目を外した

レポートを使う前の確認ポイントの例です。

できないこと・確認できていないこと

- この記事の手順は、実際に動かして確認したものではありません。公式ヘルプ（日本語版）にもとづく整理です。
- ボタン名や画面は、公式ヘルプの表記です。ヘルプには AI 翻訳を含む場合があると書かれています。実際の画面の表示は、確認していません。
- 出力の例は「出力イメージ」です。実際のレポートは、調べる内容・設定・時期によって変わります。
- 出典のリンクがレポートにどう付くかは、現在の Deep Research のヘルプに書かれていません。2025年1月の公式ブログの説明にもとづいていて、現在の画面では確認していません。
- Deep Research だけの対応言語・国の一覧は、公式ヘルプに見当たりませんでした。
- 1日に実行できる回数の具体的な数と、有料プランの料金は確認していません。Deep Research のモデルの種類とプランごとの使い分けは、日本語版と英語版のヘルプで書き方が異なるため、この記事では案内しません。
- パソコンのブラウザ（Gemini ウェブアプリ）の手順です。スマホのアプリ、仕事用・学校用のアカウント、Gmail・Google ドライブをソースに選ぶ使い方、NotebookLM のノートブックを足す使い方は、この記事では扱いません。
- 他社サイトの文章や口コミを転載するときの著作権・利用条件と、景品表示法などの表示のルールは、この記事では判断していません。新商品や出店が成り立つかも判断できません。
- 公式ヘルプは10/31時点の内容です。画面やプランは変わることがあります。

公式資料

- Google : Gemini アプリで Deep Research を利用する (公式ヘルプ) (2026年10月31日確認)
<https://support.google.com/gemini/answer/15719111?hl=ja>
- Google : Google AI のサブスクリプション プランに応じた Gemini アプリの使用量上限とアップグレード (公式ヘルプ) (2026年10月31日確認)
<https://support.google.com/gemini/answer/16275805?hl=ja>
- Google : Gemini ウェブアプリを利用できる言語と国 / 地域 (公式ヘルプ) (2026年10月31日確認)
<https://support.google.com/gemini/answer/13575153?hl=ja>
- Google : Gemini アプリへのログインに必要なもの (公式ヘルプ) (2026年10月31日確認)
<https://support.google.com/gemini/answer/13278668?hl=ja>
- Google : Gemini アプリの関連ソースを表示する (公式ヘルプ) (2026年10月31日確認)
<https://support.google.com/gemini/answer/14143489?hl=ja>
- Google : Gemini アプリの回答について (公式ヘルプ) (2026年10月31日確認)
<https://support.google.com/gemini/answer/16279220?hl=ja>
- Google : Gemini アプリのプライバシー ハブ (公式ヘルプ) (2026年10月31日確認)
<https://support.google.com/gemini/answer/13594961?hl=ja>
- Google Japan Blog : Gemini Advanced の新機能 Deep Research が日本語でも公開 (2025年1月15日) (2026年10月31日確認)
<https://blog.google/intl/ja-jp/company-news/technology/gemini-advanced-deep-research/>
- Gemini : Deep Research (公式製品ページ) (2026年10月31日確認)
<https://gemini.google/jp/overview/deep-research/?hl=ja>
- Google : NotebookLM is now Gemini Notebook (公式ブログ・2026年7月16日) (2026年10月31日確認)
<https://blog.google/innovation-and-ai/products/gemini-notebook/notebooklm-gemini-notebook/>

このPDFは <https://ai-dougubako.com/posts/gemini-deep-research-market/> の内容をA4にまとめたものです (2026年10月31日版)。
Webでは、プロンプトをワンタップでコピーできます。ai-dougubako.comではCookie、アクセス解析、
広告トラッキングを使用していません。